

令和5年度版

統計シルバーいせはら

～ 統計でみる伊勢原市シルバー人材センター ～



公益社団法人
伊勢原市シルバー人材センター

令和6年7月作成

《目次》

第1章 設立当初～令和5年度の運営状況	P 1
1. 会員数の推移	P 2
2. 就業実人員の推移	P 2
3. 就業率の推移	P 3
4. 契約金額の推移	P 3
第2章 令和元年度～令和5年度の運営状況	P 4
第1節 会員の状況（令和元年度～令和5年度）	P 4
1. 男女別・会員数の推移	P 4
2. 年齢区分別・会員数の推移	P 5
3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較	P 5
4. 地域班別・会員数の推移	P 6
5. 入退会の状況	P 7
6. 退会理由	P 8
第2節 事業実績（令和元年度～令和5年度）	P 9
1. 受注件数と契約金額の推移	P 9
2. 就業延人員の推移	P10
3. 公共・民間別でみた推移	P10
4. 職業分類別・契約状況の推移	P11
第3章 令和5年度の運営状況	P12
第1節 会員数（令和5年度）	P12
1. 入会	P12
2. 退会理由	P13
第2節 就業の状況（令和5年度）	P14
1. 就業率	P14
2. 年齢区分別・就業状況	P14
3. 会員が希望する職群とその就業実態	P15
4. 就業日数別・就業会員数	P16
5. 配分金額別・就業会員数	P17
6. 未就業会員	P18
第3節 事業実績（令和5年度）	P20
1. 公共・民間別・受注実績	P20
2. 履行期間別・受注件数	P20
3. 職業分類別・受注状況	P21
第4章 神奈川県内比較	P22
第1節 会員数（令和5年度）	P22
第2節 請負・委任（令和5年度）	P22
1. 就業率	P22
2. 受注件数	P23
3. 契約金額	P23
第3節 派遣（令和5年度）	P24
1. 受注件数	P24
2. 契約金額	P24
3. 派遣従事会員の割合	P24
第5章 全国・神奈川県内平均比較（最新／令和4年度データ）	P25
1. 全国平均比較	P25
2. 神奈川県内平均比較	P26
第6章 データからみえてくる当センターの課題	P27

※掲載の数値のうち一部については四捨五入しているため、合計が合わない場合がある。

第1章 設立当初～令和5年度の運営状況

▼設立以来の状況

区分	H9年度	H10年度	H11年度	H12年度	H13年度	H14年度	H15年度	H16年度
会員数(人)	264	341	318	350	391	413	448	461
就業実人員(人)	80	161	201	238	298	299	332	363
就業率	30.3%	47.2%	63.2%	68.0%	76.2%	72.4%	74.1%	78.7%
受注件数 (件)	公共	6	14	22	42	29	32	28
	民間	23	421	620	938	966	750	958
	計	29	435	642	980	995	782	986
契約金額(千円)	20,503	58,915	76,166	96,991	113,463	113,857	137,852	161,920
配分金(千円)	19,478	55,025	71,488	90,897	105,607	107,146	130,280	152,787

区分	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
会員数(人)	511	608	669	733	824	883	939	984
就業実人員(人)	408	481	512	534	583	600	640	682
就業率	79.8%	79.1%	76.5%	72.9%	70.8%	68.0%	68.2%	69.3%
受注件数 (件)	公共	33	45	63	58	63	71	76
	民間	1,208	1,374	1,589	1,655	1,616	1,765	1,921
	計	1,241	1,419	1,652	1,713	1,679	1,836	1,997
契約金額(千円)	185,627	219,157	248,676	268,895	275,516	279,672	293,756	311,094
配分金(千円)	175,123	205,176	233,458	252,399	257,538	260,687	270,152	283,156

区分	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度
会員数(人)	1,012	982	874	833	816	816	799	754
就業実人員(人)	658	661	658	636	646	647	611	576
就業率	65.0%	67.3%	75.3%	76.4%	79.2%	79.3%	76.5%	76.4%
受注件数 (件)	公共	71	66	80	65	69	66	90
	民間	2,159	2,153	2,295	2,403	2,427	2,657	2,622
	計	2,230	2,219	2,375	2,468	2,496	2,723	2,712
契約金額(千円)	293,227	282,526	300,578	305,010	308,579	317,012	304,512	303,439
配分金(千円)	267,365	257,394	273,626	277,593	280,523	286,930	275,627	274,923

区分	R3年度	R4年度	R5年度
会員数(人)	725	699	697
就業実人員(人)	578	563	602
就業率	79.7%	80.5%	86.4%
受注件数 (件)	公共	105	105
	民間	2,497	2,464
	計	2,602	2,569
契約金額(千円)	300,718	316,062	316,278
配分金(千円)	272,022	284,749	281,679

(注1) 上記は「請負・委任」と「派遣」の合算値。[就業実人員]は「請負・委任」と「派遣」に重複がない実人員となっている。

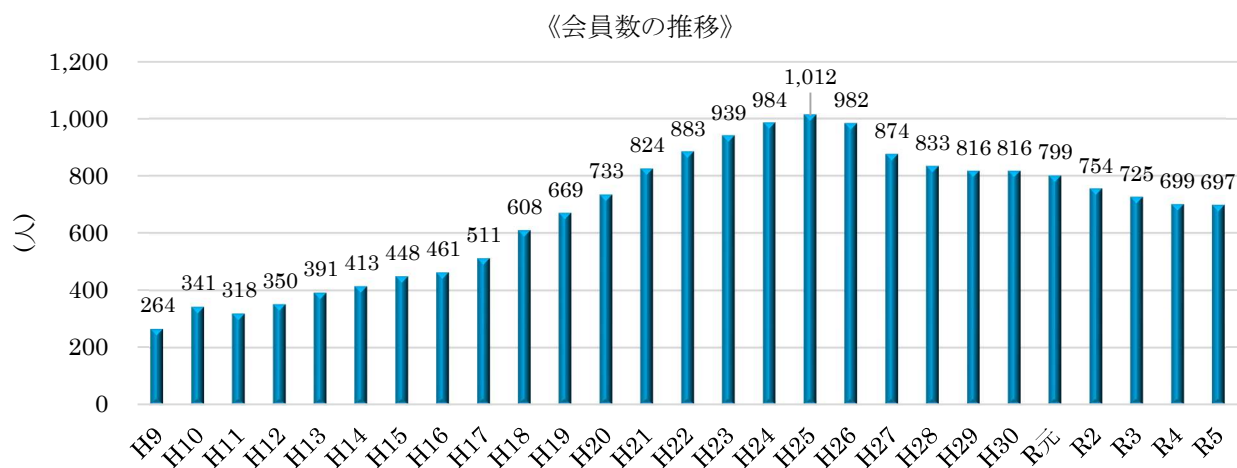
(注2) 「派遣事業」は、平成21～23年度・平成27年度以降実施している。

(注3) 独自事業としてリサイクル家具販売を実施しているが、年1件として[民間]の受注件数にカウントしている。

1. 会員数の推移

伊勢原市シルバー人材センター（以下「当センター」という。）は平成9年10月1日に設立し、平成9年度末現在における会員数は264人であったものが、令和5年度末現在は約2.6倍（433人増）の697人となっています。

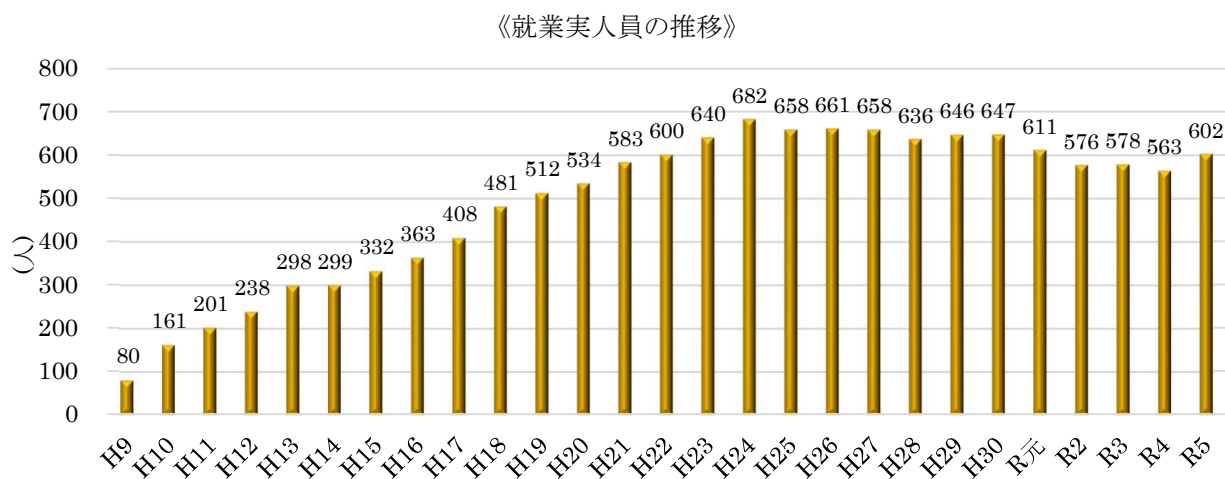
会員数は、設立以降増加を続けていたものの、平成25年度の1,012人をピークに減少に転じています。



2. 就業実人員の推移

当センターが設立した翌年平成10年度における会員の就業実人員は161人であったものが、令和5年度は約3.7倍（441人増）の602人となっています。

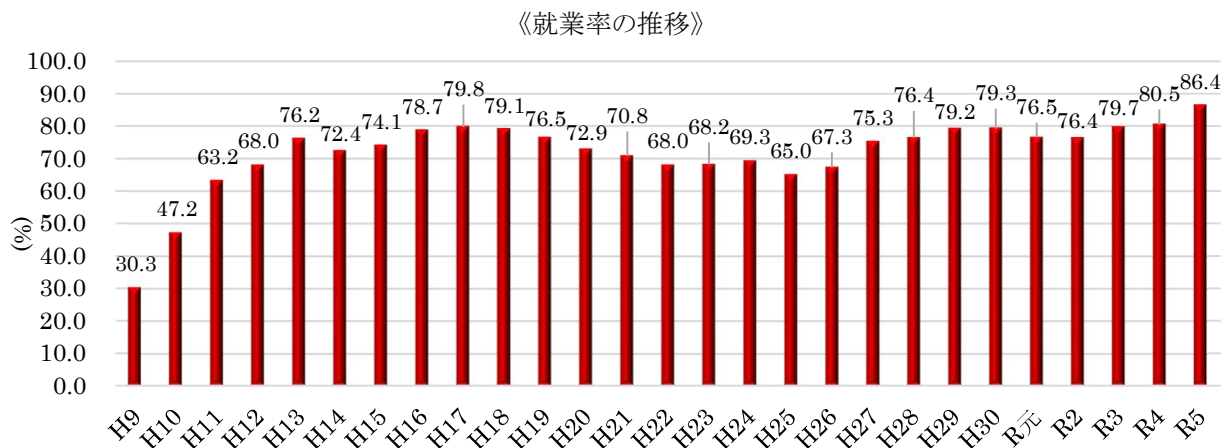
就業実人員は、設立以降平成24年度の682人まで増加を続け、平成25年度以降減少傾向にありましたが、令和5年度は増加に転じています。



3. 就業率の推移

当センターが設立した翌年平成10年度における就業率は47.2%であったものが、令和5年度は39.2ポイント増の86.4%となっています。

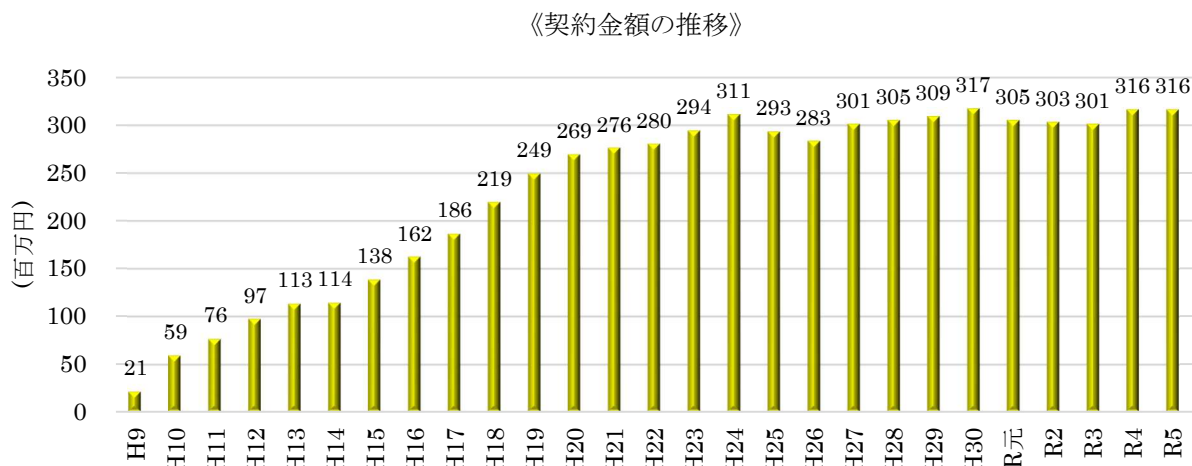
就業率は、これまで、令和4年度の80.5%が最高でしたが、令和5年度は86.4%で過去最高となっています。



4. 契約金額の推移

当センターが設立した翌年平成10年度の契約金額は58,915千円であったものが、令和5年度は約5.4倍(257,363千円増)の316,278千円となっています。

契約金額は、設立以降順調に推移している状況にあり、平成30年度の317,012千円が最高額で、令和5年度は316,278千円で過去2番目となっています。



第2章 令和元年度～令和5年度の運営状況

第1節 会員の状況（令和元年度～令和5年度）

▼年度別・年齢区分別会員数

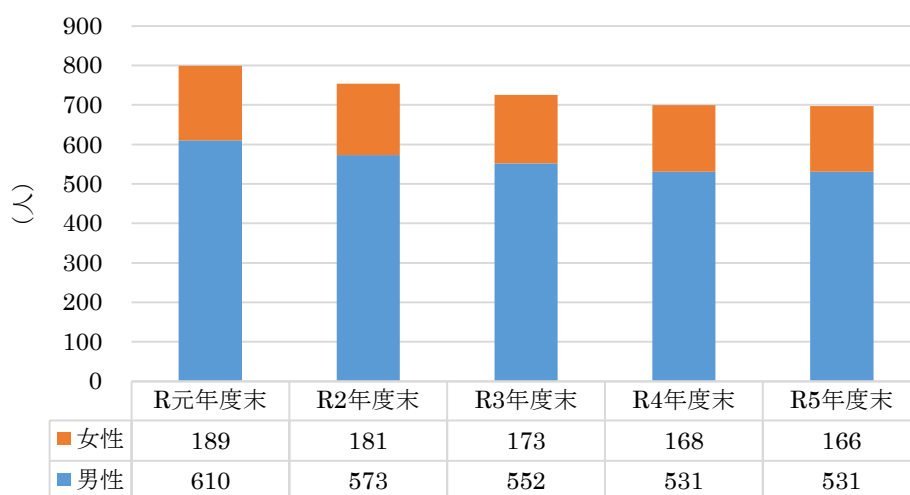
（単位：人）

区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計	対前年 度比較
R元年度末	男性	5	78	232	211	67	15	2	610	△ 25
	女性	11	33	70	65	10	0	0	189	8
	計	16	111	302	276	77	15	2	799	△ 17
	構成比	2.0%	13.9%	37.8%	34.5%	9.6%	1.9%	0.3%	100.0%	
R2年度末	男性	4	56	224	196	76	15	2	573	△ 37
	女性	10	30	71	57	10	3	0	181	△ 8
	計	14	86	295	253	86	18	2	754	△ 45
	構成比	1.9%	11.4%	39.1%	33.6%	11.4%	2.4%	0.3%	100.0%	
R3年度末	男性	8	54	204	183	84	17	2	552	△ 21
	女性	8	30	62	57	12	4	0	173	△ 8
	計	16	84	266	240	96	21	2	725	△ 29
	構成比	2.2%	11.6%	36.7%	33.1%	13.2%	2.9%	0.3%	100.0%	
R4年度末	男性	7	57	181	187	79	16	4	531	△ 21
	女性	10	28	57	49	20	4	0	168	△ 5
	計	17	85	238	236	99	20	4	699	△ 26
	構成比	2.4%	12.2%	34.0%	33.8%	14.2%	2.9%	0.6%	100.0%	
R5年度末	男性	7	58	155	190	99	20	2	531	0
	女性	11	30	50	51	22	2	0	166	△ 2
	計	18	88	205	241	121	22	2	697	△ 2
	構成比	2.6%	12.6%	29.4%	34.6%	17.4%	3.2%	0.3%	100.0%	

1. 男女別・会員数の推移

会員数は、令和元年度から減少傾向にありましたが、令和5年度は前年度とほぼ同数となっています。

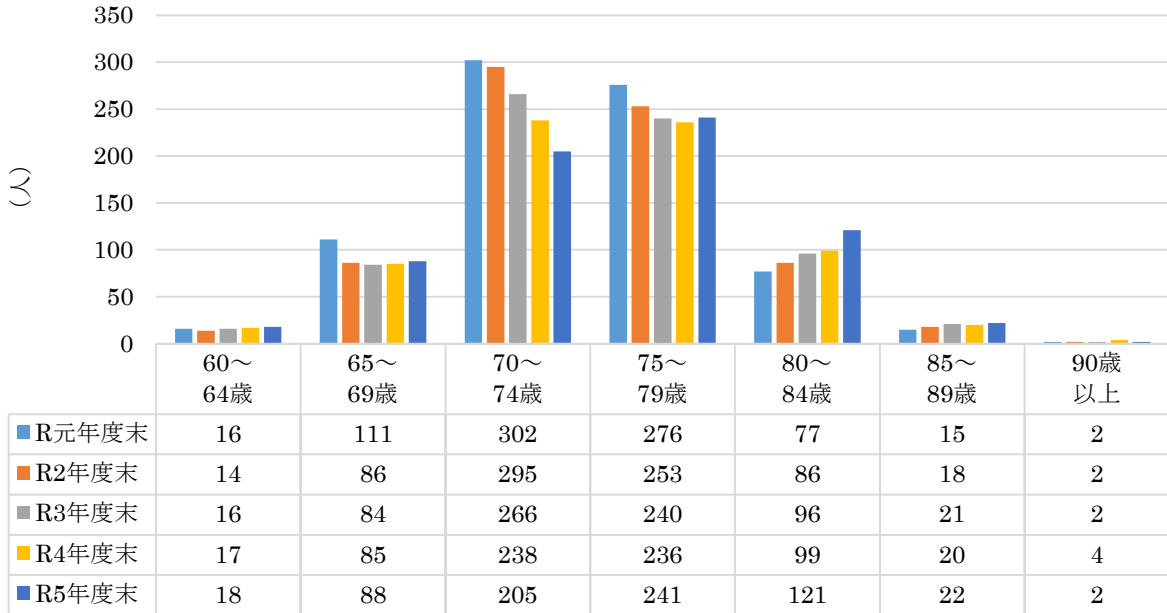
《男女別・会員数の推移》



2. 年齢区分別・会員数の推移

令和元年度から令和5年度における会員数を年齢区分別でみると、「60～64歳」と「65～69歳」「75～79歳」の減少傾向は歯止めがかかったようですが、「70～74歳」は減少しています。「80～84歳」においては増加している状況にあり、会員総体の高齢化が進んでいることがわかります。

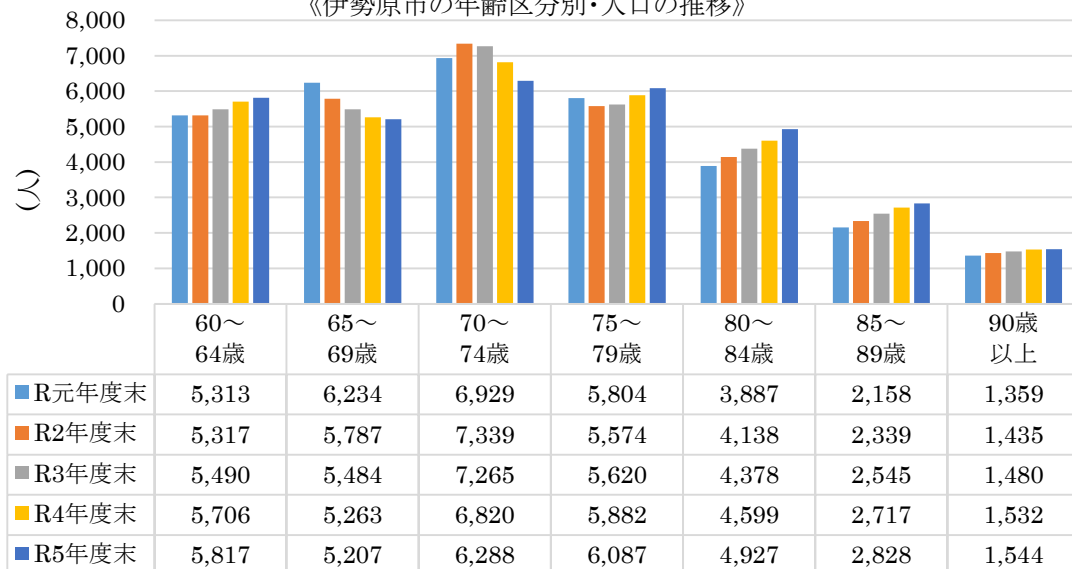
《年齢区分別・会員数の推移》



3. 伊勢原市の年齢区分別・人口推移との比較

伊勢原市の人口を年齢区分別にみると、「65～69歳」「70～74歳」が減少している一方、「80歳」以上の年齢区分においては増加している状況にあり、高齢化が進んでいることがわかります。

《伊勢原市の年齢区分別・人口の推移》



▼伊勢原市の年齢区分別人口

(単位:人)

区分		60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	計	総人口	高齢 化率
R元年度末	男性	2,713	3,086	3,285	2,708	1,746	855	355	14,748	51,037	23.58%
	女性	2,600	3,148	3,644	3,096	2,141	1,303	1,004	16,936	49,382	29.03%
	計	5,313	6,234	6,929	5,804	3,887	2,158	1,359	31,684	100,419	26.26%
	構成比	5.3%	6.2%	6.9%	5.8%	3.9%	2.1%	1.4%	31.6%	-	-
R2年度末	男性	2,722	2,883	3,499	2,577	1,872	961	375	14,889	50,938	23.89%
	女性	2,595	2,904	3,840	2,997	2,266	1,378	1,060	17,040	49,125	29.40%
	計	5,317	5,787	7,339	5,574	4,138	2,339	1,435	31,929	100,063	26.60%
	構成比	5.3%	5.8%	7.3%	5.6%	4.1%	2.3%	1.4%	31.9%	-	-
R3年度末	男性	2,807	2,770	3,490	2,565	1,979	1,065	397	15,073	50,743	24.17%
	女性	2,683	2,714	3,775	3,055	2,399	1,480	1,083	17,189	49,058	29.57%
	計	5,490	5,484	7,265	5,620	4,378	2,545	1,480	32,262	99,801	26.83%
	構成比	5.5%	5.5%	7.3%	5.6%	4.4%	2.6%	1.5%	32.3%	-	-
R4年度末	男性	2,947	2,634	3,263	2,710	2,055	1,110	443	15,162	50,868	24.01%
	女性	2,759	2,629	3,557	3,172	2,544	1,607	1,089	17,357	49,287	29.62%
	計	5,706	5,263	6,820	5,882	4,599	2,717	1,532	32,519	100,155	26.77%
	構成比	5.7%	5.3%	6.8%	5.9%	4.6%	2.7%	1.5%	32.5%	-	-
R5年度末	男性	3,017	2,629	2,987	2,833	2,181	1,147	465	15,259	50,981	24.01%
	女性	2,800	2,578	3,301	3,254	2,746	1,681	1,079	17,439	49,190	29.76%
	計	5,817	5,207	6,288	6,087	4,927	2,828	1,544	32,698	100,171	26.84%
	構成比	5.8%	5.2%	6.3%	6.1%	4.9%	2.8%	1.5%	32.6%	-	-

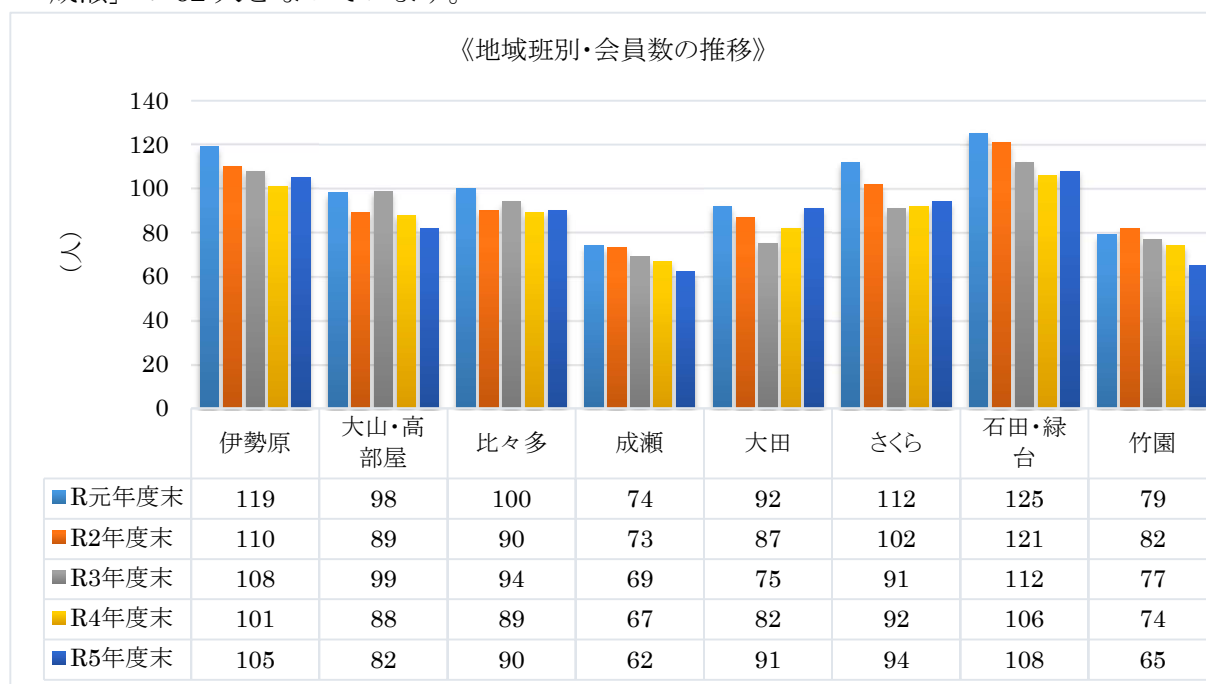
(注1) 次年度4月1日現在の人口

(注2) 「高齢化率」とは、総人口に占める65歳以上人口の割合

4. 地域班別・会員数の推移

令和元年度から令和5年度における会員数を地域班別で見ると、多くの地域で減少傾向にあります。

なお、令和5年度末現在の地域班別における会員数をみると、「石田・緑台」が108人と最も多く、次いで「伊勢原」が105人、「さくら」が94人などとなっており、最も少ないのは「成瀬」の62人となっています。



5. 入退会の状況

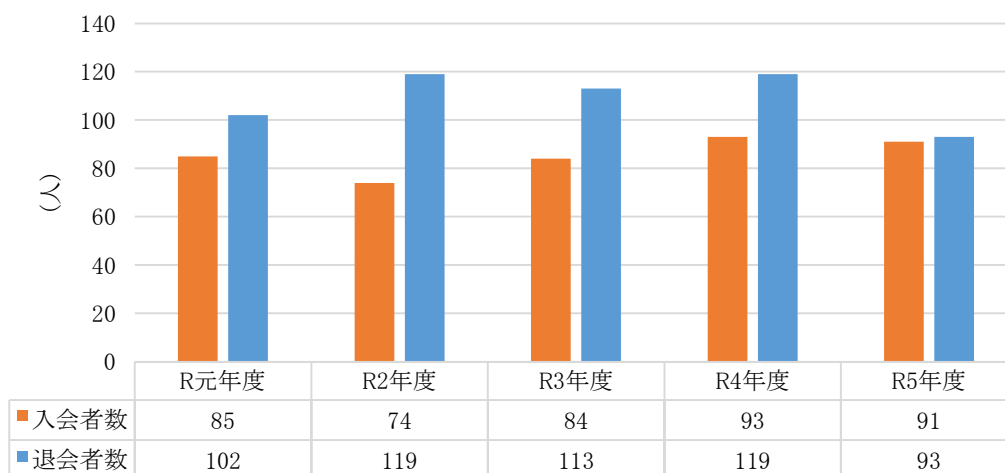
(1) 入会・退会者数の推移

令和元年度から令和5年度における入会・退会者数の推移をみると、入会者は増加傾向にあります。一方、令和5年度の退会者が減少したため、会員数の減少を2名に抑えることができました。

▼入会・退会者数の推移 (単位:人)

区分	入会者数			退会者数			入会-退会		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
R元年度	48	37	85	73	29	102	△ 25	8	△ 17
R2年度	47	27	74	84	35	119	△ 37	△ 8	△ 45
R3年度	58	26	84	79	34	113	△ 21	△ 8	△ 29
R4年度	59	34	93	80	39	119	△ 21	△ 5	△ 26
R5年度	60	31	91	60	33	93	0	△ 2	△ 2
5年の計	272	155	427	376	170	546	△ 104	△ 15	△ 119

《入会・退会者数の推移》



(2) 月別入会者数

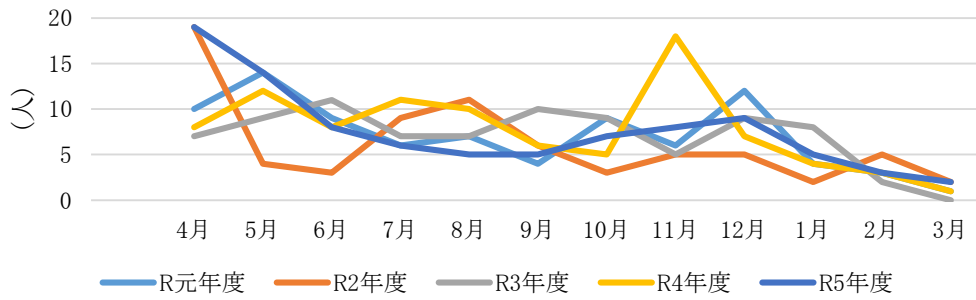
令和元年度から令和5年度の5年間に於ける入会者427人を月別でみると、4月が63人（構成比12.6%）と最も多く、次いで5月が53人（10.6%）、11月・12月が42人（8.4%）などとなっています。

また、4月から9月までの入会者が全体の62.1%を占め、一方、1月から3月の入会者が全体の10.5%となっています。

▼月別入会者数 (単位:人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R元年度	10	14	9	6	7	4	9	6	12	4	3	1	85
R2年度	19	4	3	9	11	6	3	5	5	2	5	2	74
R3年度	7	9	11	7	7	10	9	5	9	8	2	0	84
R4年度	8	12	8	11	10	6	5	18	7	4	3	1	93
R5年度	19	14	8	6	5	5	7	8	9	5	3	2	91
5年の計	63	53	39	39	40	31	33	42	42	23	16	6	427
5年平均	12.6	10.6	7.8	7.8	8.0	6.2	6.6	8.4	8.4	4.6	3.2	1.2	85.4
構成比	14.8%	12.4%	9.1%	9.1%	9.4%	7.3%	7.7%	9.8%	9.8%	5.4%	3.7%	1.4%	100%
	62.1%						37.9%						
	89.5%									10.5%			

《月別入会者数》



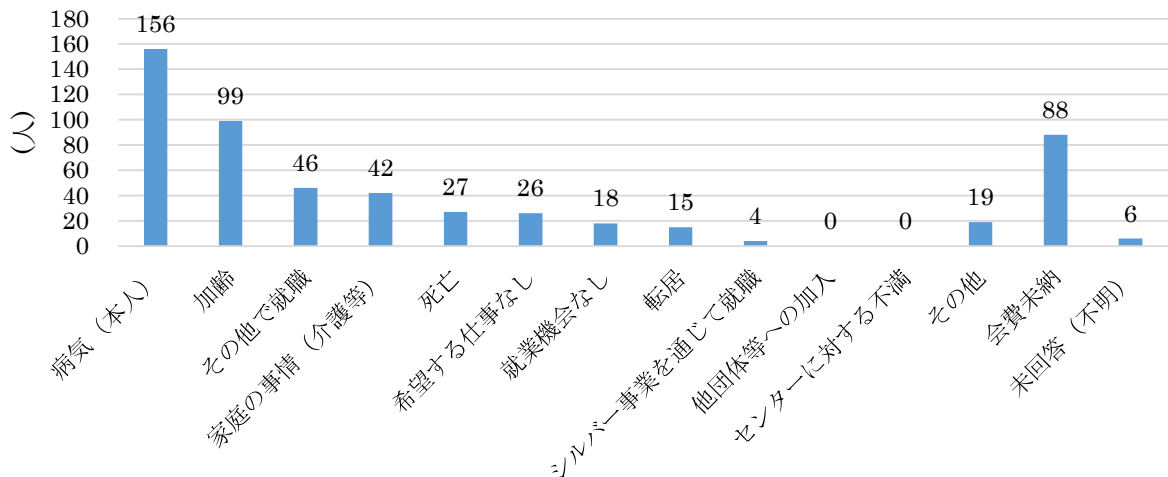
6. 退会理由

令和元年度から令和5年度の5年間における退会者546人の退会理由をみると、「病気(本人)」が156人(構成比28.6%)と最も多く、次いで「加齢」が99人(18.1%)、「その他で就業」が46人(8.4%)、「家庭の事情」が42人(7.7%)などとなっています。

▼年度別・退会者数と理由

No	区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	5か年の計	
							5か年の計	構成比
1	病気(本人)	34	32	33	30	27	156	28.6%
2	加齢	14	28	19	21	17	99	18.1%
3	その他で就業	10	9	13	7	7	46	8.4%
4	家庭の事情(介護等)	7	8	5	12	10	42	7.7%
5	死亡	5	4	7	8	3	27	4.9%
6	希望する仕事なし	3	4	7	7	5	26	4.8%
7	就業機会なし	1	3	6	3	5	18	3.3%
8	転居	1	7	3	0	4	15	2.7%
9	シルバー事業を通じて就業	1	1	1	1	0	4	0.7%
10	他団体等への加入	0	0	0	0	0	0	0.0%
11	センターに対する不満	0	0	0	0	0	0	0.0%
12	その他	7	2	6	2	2	19	3.5%
13	会費未納	19	20	11	27	11	88	16.1%
14	未回答(不明)	0	1	2	1	2	6	1.1%
合計		102	119	113	119	93	546	100.0%

《R元～R5年度退会者の退会理由》



第2節 事業実績（令和元年度～令和5年度）

▼事業実績

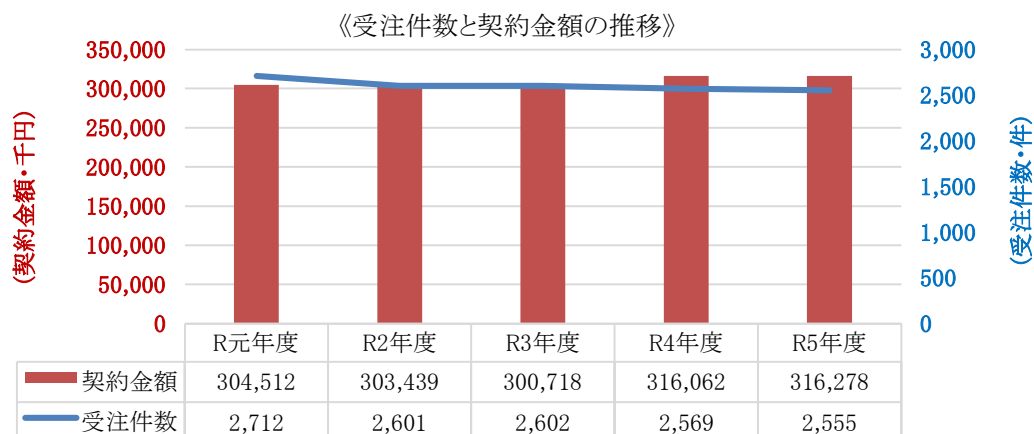
区分			受注件数 (件)	就業 実人員 (人)	就業 延人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額 (千円)	構成比
R元年度	請負・委任	公共	88	595	17,764	96,820	105,158	95.8%
		民間	2,593		37,592	168,302	186,171	
		独自事業	1		64	327	366	
	派遣	公共	2	41	278	701	903	4.2%
		民間	28		2,176	9,455	11,914	
	合計			2,712	636	57,874	275,605	304,512
R2年度	請負・委任	公共	102	562	18,027	101,560	110,401	96.4%
		民間	2,474		35,847	164,497	181,900	
		独自事業	1		30	181	198	
	派遣	公共	1	29	255	717	946	3.6%
		民間	23		1,782	7,968	9,994	
	合計			2,601	591	55,941	274,923	303,439
R3年度	請負・委任	公共	102	564	20,675	108,097	117,334	96.9%
		民間	2,475		32,805	156,506	174,027	
		独自事業	1		17	79	94	
	派遣	公共	3	31	369	1,299	1,577	3.1%
		民間	21		1,250	6,041	7,686	
	合計			2,602	595	55,116	272,022	300,718
R4年度	請負・委任	公共	101	550	20,440	110,254	121,152	97.3%
		民間	2,444		33,367	167,598	186,095	
		独自事業	1		46	179	203	
	派遣	公共	4	28	488	1,939	2,559	2.7%
		民間	19		956	4,780	6,053	
	合計			2,569	578	55,297	284,750	316,062
R5年度	請負・委任	公共	107	581	17,031	105,540	118,221	97.2%
		民間	2,428		32,308	168,901	188,781	
		独自事業	1		52	277	311	
	派遣	公共	4	31	544	1,981	2,614	2.8%
		民間	15		1,016	4,980	6,351	
	合計			2,555	612	50,951	281,679	316,278

(注1)「独自事業」の1件は、リサイクル家具販売事業のこと。

(注2)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいる。

1. 受注件数と契約金額の推移

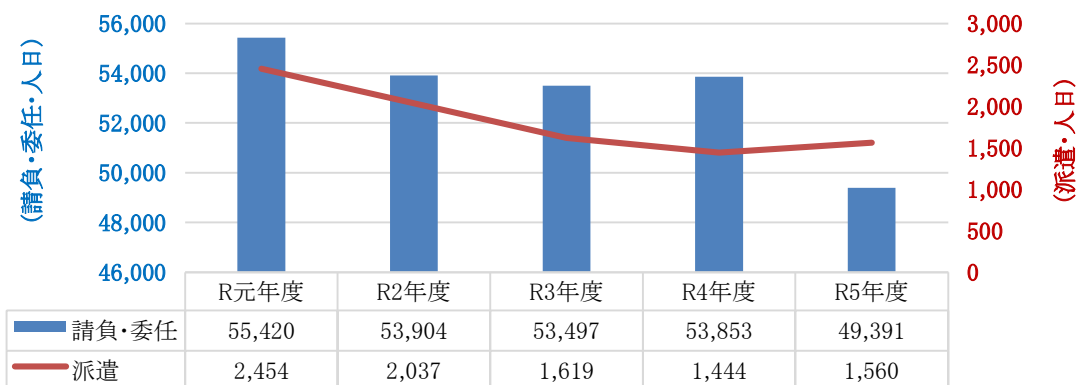
令和元年度から令和5年度における受注件数は減少傾向にあります。契約金額は、令和3年度まで減少傾向にありましたが、令和4年度以降増加に転じています。



2. 就業延人員の推移

令和元年度から令和 5 年度における就業延人員をみると、新型コロナウイルス感染対策のための小中学校消毒作業や企業から業務の契約終了などにより大きく減少しました。一方”派遣”は、令和元年度以降減少傾向が続いていましたが、令和 5 年度は若干増加しています。

《就業延人員の推移》

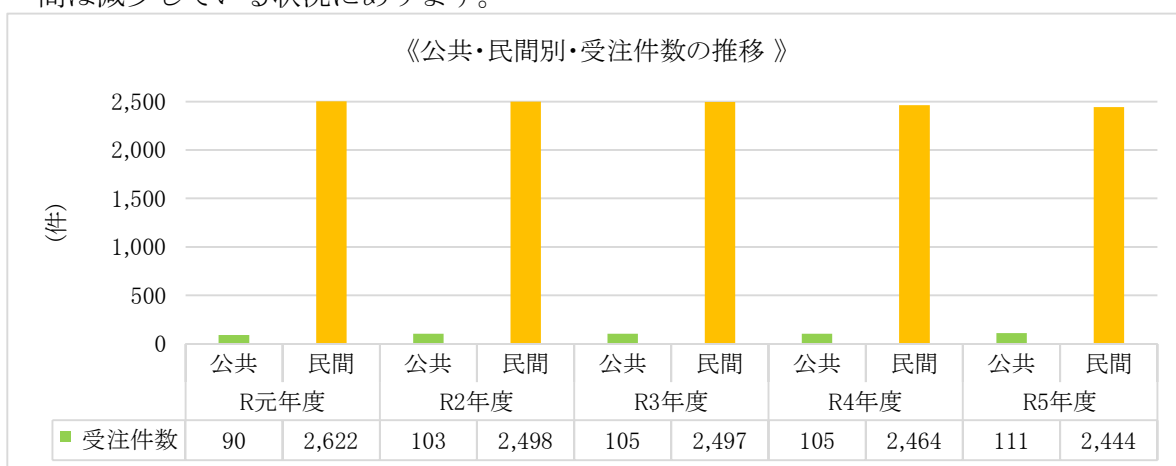


3. 公共・民間別でみた推移

(1) 受注件数の推移

令和元年度から令和 5 年度における受注件数をみると、公共は増加傾向にありますが、民間は減少している状況にあります。

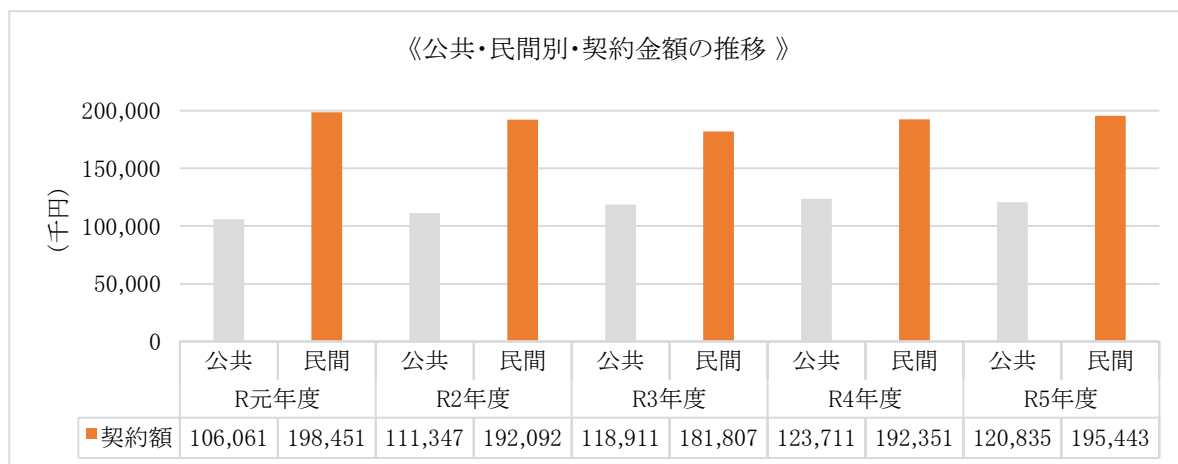
《公共・民間別・受注件数の推移》



(2) 契約金額の推移

令和元年度から令和 5 年度における契約金額をみると、公共は増加傾向でしたが令和 5 年度減少に転じ、民間は減少傾向にありましたが、令和 4 年度から増加に転じています。

《公共・民間別・契約金額の推移》



4. 職業分類別・契約状況の推移

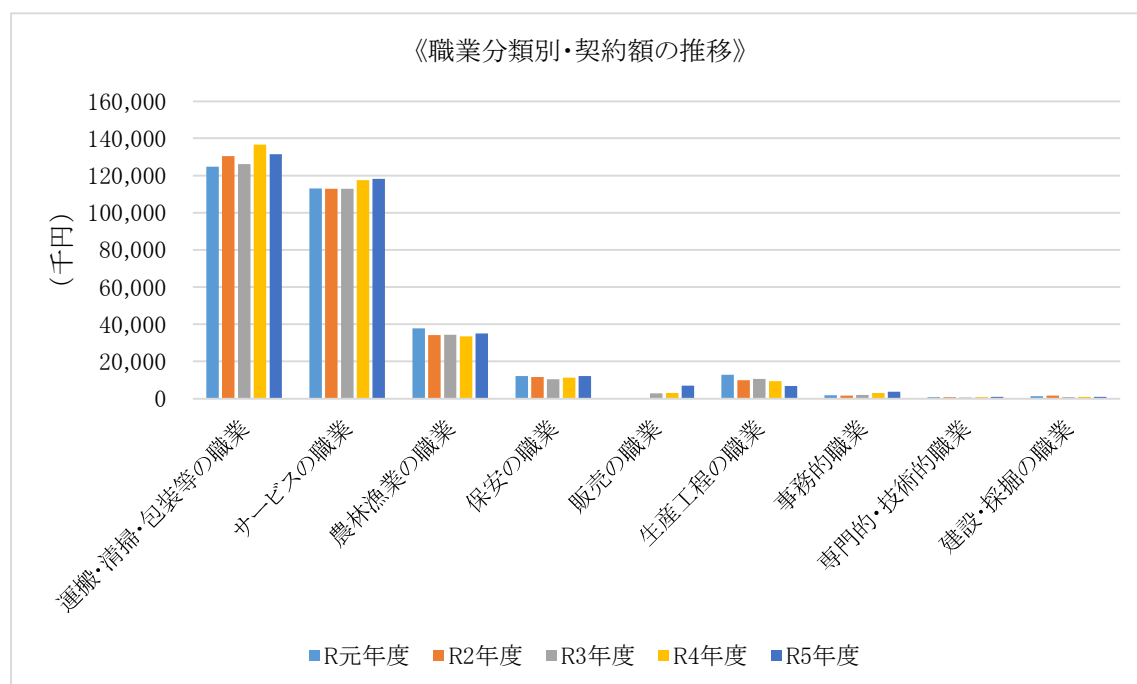
令和元年度から令和5年度における受注件数を職業分類別でみると、「運搬・清掃・包装等」、「農林漁業」は横ばい、「サービス」、「生産工程」は減少している状況にあります。

契約金額でみると、「販売」と「事務的職業」は増加、「農林漁業」と「生産工程」は減少、「運搬・清掃・包装等」や「サービス」、「保安」は横ばいとなっています。

▼職業分類別・受注件数及び契約金額(請負・委任・派遣)

No.	職業分類	受注件数(件)					契約金額(千円)				
		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,288	1,283	1,271	1,255	1,233	124,672	130,438	126,124	136,548	131,454
2	サービスの職業	124	77	85	97	92	113,075	112,914	112,859	117,438	118,220
3	農林漁業の職業	899	861	903	860	897	37,747	34,244	34,401	33,466	35,055
4	保安の職業	8	9	7	7	7	12,155	11,718	10,459	11,306	12,175
5	販売の職業	2	1	2	2	5	207	84	2,845	3,010	6,947
6	生産工程の職業	278	272	239	244	213	12,785	9,927	10,577	9,368	6,897
7	事務的職業	33	22	27	33	28	1,784	1,605	2,010	3,060	3,683
8	専門的・技術的職業	7	7	3	6	4	847	844	647	835	934
9	建設・採掘の職業	73	69	65	65	76	1,240	1,665	796	1,031	913
	合計	2,712	2,601	2,602	2,569	2,555	304,512	303,439	300,718	316,062	316,278

- 運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等
- サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等
- 農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等
- 保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等
- 販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等
- 生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等
- 事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等
- 専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等
- 建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大工作業員等



第3章 令和5年度の運営状況

第1節 会員数（令和5年度）

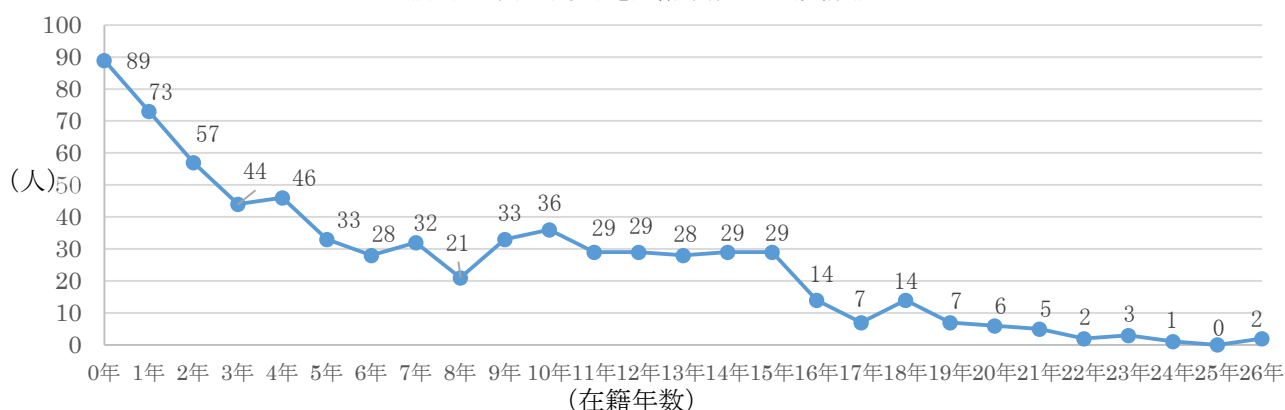
▼令和5年度末現在の会員の状況（単位：人）

区分	会員数		平均年齢	最高年齢	最低年齢
	人数	構成比			
男性	531	76.2%	76.0歳	94歳	61歳
女性	166	23.8%	73.7歳	88歳	60歳
全体	697	100.0%	75.4歳	94歳	60歳

▼令和5年度末現在の年齢区分別会員数（単位：人）

区分	R4年度末 会員数	R5年度中の異動			R5年度末会員数							
		入会	退会	差引	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	合計
男性	531	60	60	0	7	58	155	190	99	20	2	531
女性	168	31	33	△2	11	30	50	51	22	2	0	166
合計	699	91	93	△2	18	88	205	241	121	22	2	697
構成比					2.6%	12.6%	29.4%	34.6%	17.4%	3.2%	0.3%	100.0%

《令和5年度末現在_在籍年数別・会員数》



1. 入会

(1) 入会動機

令和5年度中に入会した会員の入会動機をみると、「生きがい、社会参加」が45人（構成比49.5%）が最も多く、次いで「経済的理由」が18人（19.8%）、「健康維持・増進」が17人（構成比18.7%）などとなっています。

▼令和5年度入会・動機別会員数（単位：人）

順位	入会動機	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	生きがい、社会参加	28	46.7%	17	54.8%	45	49.5%
2	経済的理由	14	23.3%	4	12.9%	18	19.8%
3	健康維持・増進	12	20.0%	5	16.1%	17	18.7%
4	時間的余裕	4	6.7%	4	12.9%	8	8.8%
5	仲間作り	0	0.0%	1	3.2%	1	1.1%
6	その他	2	3.3%	0	0.0%	2	2.2%
合計		60	100.0%	31	100.0%	91	100.0%

(2) 入会者の職歴

令和5年度中に入会した会員の職歴をみると、「会社員等」が86人（構成比94.5%）で、「公務員」が5人（構成比5.5%）となっています。

▼令和5年度入会・職歴別会員数（単位：人）

職歴		会員数			構成比
		男性	女性	合計	
公務員	事務系	1	1	2	2.2%
	技術系	1	0	1	1.1%
	その他	1	1	2	2.2%
	小計	3	2	5	5.5%
会社員等	事務系	17	15	32	35.2%
	技術系	23	4	27	29.7%
	その他	17	10	27	29.7%
	小計	57	29	86	94.5%
自営業		0	0	0	0.0%
合計		60	31	91	100.0%

2. 退会理由

令和5年度中に退会した会員の退会理由をみると、「病気(本人)」が27人（構成比29.0%）と最も多く、次いで「加齢」が17人（18.3%）、「家庭の事情」が10人（10.8%）などとなっています。

▼令和5年度退会者・退会理由（単位：人）

順位	退会理由	男性		女性		合計	
		人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
1	病気(本人)	20	33.3%	7	21.2%	27	29.0%
2	加齢	13	21.7%	4	12.1%	17	18.3%
3	家庭の事情(介護等)	6	10.0%	4	12.1%	10	10.8%
4	その他で就職	4	6.7%	3	9.1%	7	7.5%
5	希望する仕事なし	3	5.0%	2	6.1%	5	5.4%
6	就業機会なし	1	1.7%	4	12.1%	5	5.4%
7	転居	2	3.3%	2	6.1%	4	4.3%
8	死亡	3	5.0%	0	0.0%	3	3.2%
9	シルバー事業を通じて就職	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
10	他団体等への加入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11	センター運営に対する不満	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
12	会費未納	5	8.3%	6	18.2%	11	11.8%
13	未回答(不明)	2	3.3%	0	0.0%	2	2.2%
14	その他	1	1.7%	1	3.0%	2	2.2%
合計		60	100.0%	33	100.0%	93	100.0%

第2節 就業の状況（令和5年度）

1. 就業率

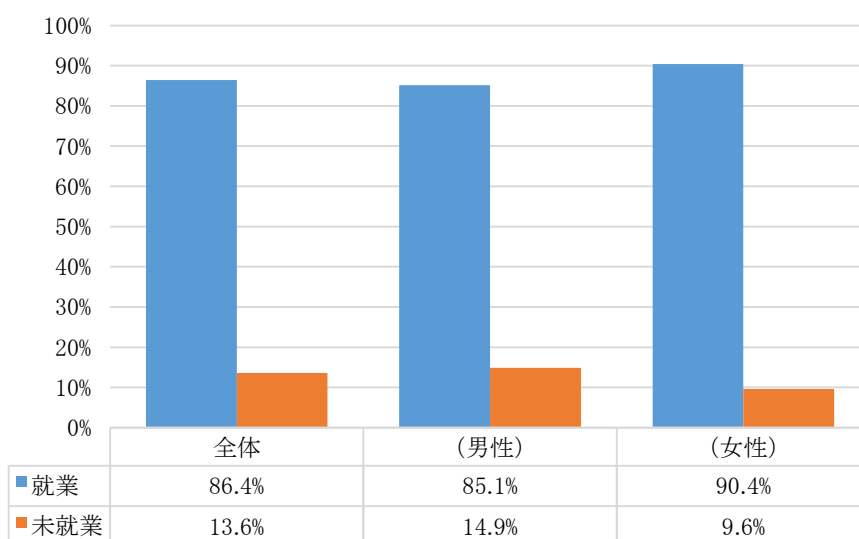
令和5年度中における会員の就業率（就業実績のある会員数÷全会員数）をみると、86.4%となっており、前年度の就業率80.5%と比較すると、5.9ポイント上がっています。

就業率を男女別にみると、男性は85.1%、女性90.4%となっています。

▼令和5年度男女別・就業状況（単位：人）

区分	会員数	就業あり ()内は派遣のみ		就業なし	
		就業率		未就業率	
男性	531	452 (12)	85.1%	79	14.9%
女性	166	150 (9)	90.4%	16	9.6%
合計	697	602 (21)	86.4%	95	13.6%
前年同期	699	563 (13)	80.5%	136	19.5%

《令和5年度就業率》



2. 年齢区分別・就業状況

令和5年度中の就業実人員を年齢区分別でみると、「75～79歳」が215人（構成比35.7%）と最も多く、次いで「70～74歳」が173人（28.7%）、「80～84歳」が102人（16.9%）などとなっています。

就業率でみると、「65～69歳」が94.3%と最も高く、次いで「75～79歳」が89.2%、「70～74歳」が84.4%、「80～84歳」が84.3%となっています。

▼令和5年度年齢区分別・就業状況（請負・委任及び派遣）（単位：人）

区分	会員数			就業実人員 ()内は派遣のみ					就業率		
	男性	女性	計	男性	女性	計	構成比	男性	女性	計	
60～64歳	7	11	18	5 (0)	9 (1)	14 (1)	2.3%	71.4%	81.8%	77.8%	
65～69歳	58	30	88	53 (1)	30 (1)	83 (2)	13.8%	91.4%	100.0%	94.3%	
70～74歳	155	50	205	127 (2)	46 (5)	173 (7)	28.7%	81.9%	92.0%	84.4%	
75～79歳	190	51	241	172 (6)	43 (2)	215 (8)	35.7%	90.5%	84.3%	89.2%	
80～84歳	99	22	121	82 (3)	20 (0)	102 (3)	16.9%	82.8%	90.9%	84.3%	
85～89歳	20	2	22	13 (0)	2 (0)	15 (0)	2.5%	65.0%	100.0%	68.2%	
90歳以上	2	0	2	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0%	0.0%	—	0.0%	
合計	531	166	697	452 (12)	150 (9)	602 (21)	100.0%	85.1%	90.4%	86.4%	

3. 会員が希望する職群とその就業実態

令和5年度末現在の会員数を希望する職群別でみると、「管理群」が271人(構成比38.9%)と最も多く、次いで「一般作業群」が217人(31.1%)、「技能群」が67人(9.6%)、「サービス群」が61人(8.8%)などとなっています。

これを令和5年度中の就業実績で希望の実現率をみると、「一般作業群」が50.2%と最も高く、次いで「管理群」が49.8%、「技能群」が43.3%などとなっています。

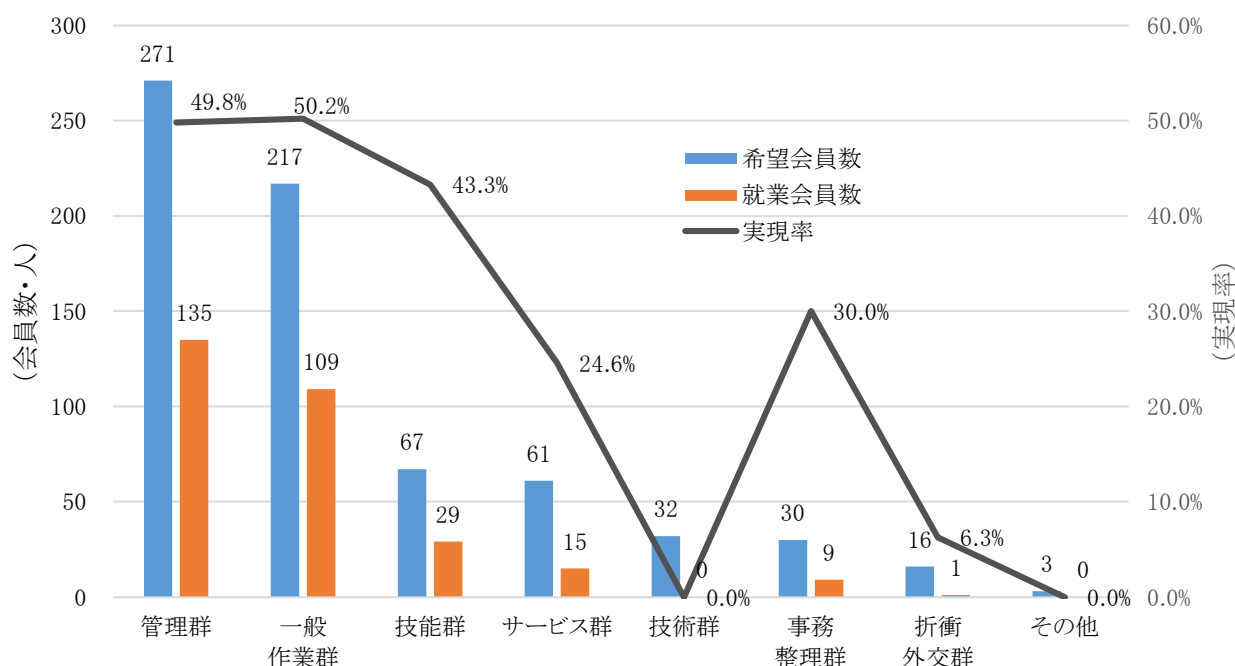
▼令和5年度希望職群と就業実績

(単位:人)

区分	管理群	一般作業群	技能群	サービス群	技術群	事務整理群	折衝外交群	その他	計
希望会員数	271	217	67	61	32	30	16	3	697
構成比	38.9%	31.1%	9.6%	8.8%	4.6%	4.3%	2.3%	0.4%	100.0%
就業会員数	135	109	29	15	0	9	1	0	298
構成比	45.3%	36.6%	9.7%	5.0%	0.0%	3.0%	0.3%	0.0%	100.0%
実現率	49.8%	50.2%	43.3%	24.6%	0.0%	30.0%	6.3%	0.0%	42.8%

- 管理群：公共施設管理、駐車場管理、駐輪場管理等
- 一般作業群：公園清掃、除草(草刈)、墓地清掃、農作業、屋内清掃、工場内部分作業等
- 技能群：庭木の剪定、襖・障子張り、大工、塗装作業等
- サービス群：家事、育児、介護等福祉・家事援助サービス
- 技術群：経理、自動車運転等
- 事務整理群：文書整理、伝票整理、軽事務、毛筆筆耕、宛名書き等
- 折衝外交群：営業、受付、集金等

《希望職群と令和5年度就業実績》



4. 就業日数別・就業会員数

令和5年度中における”請負・委任”の就業日数別・就業会員数をみると、「100日以上200日未満」が221人(構成比38.0%)と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が121人(20.8%)、「1日以上5日未満」が90人(15.5%)などとなっています。

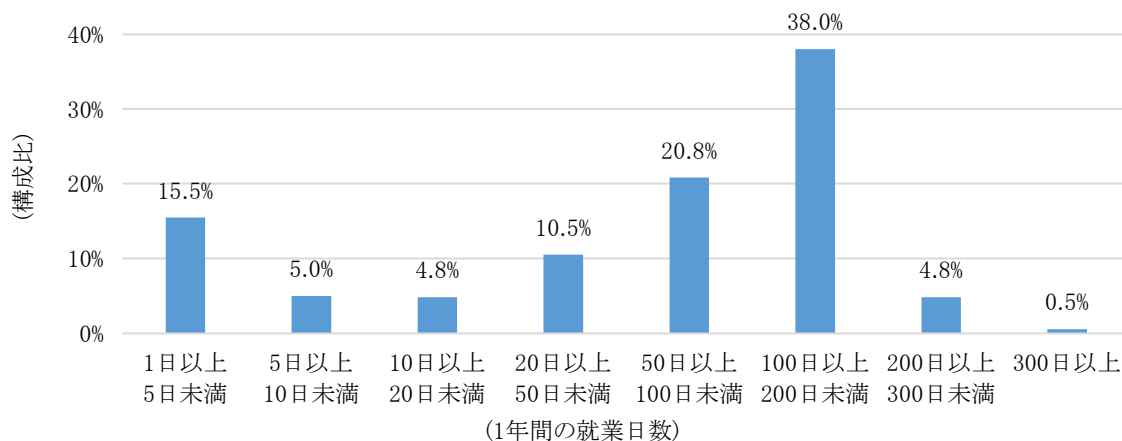
“派遣”の状況をみると、「20日以上50日未満」が15人(構成比48.4%)と最も多く、次いで「50日以上100日未満」が10人(32.3%)となっています。

▼令和5年度就業日数別・就業会員数 (単位:人)

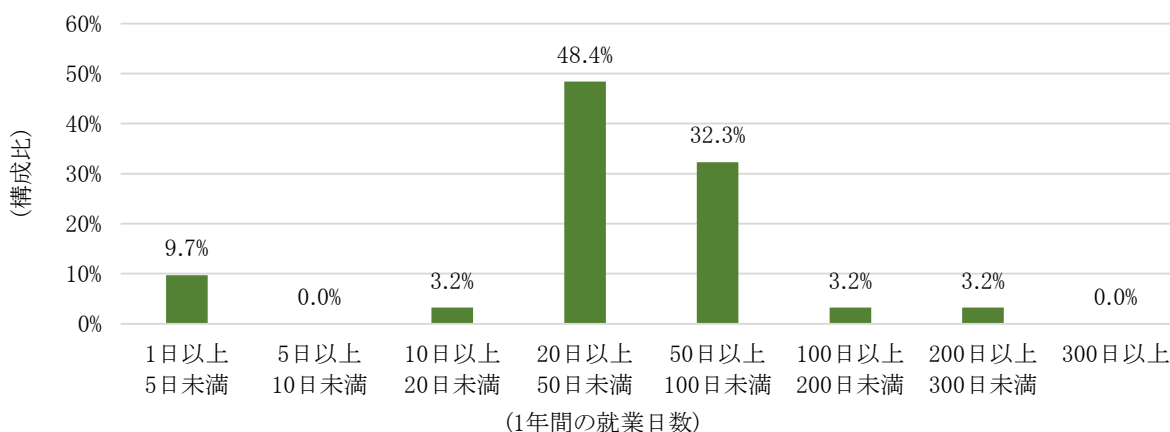
就業日数	請負・委任		派遣	
	就業会員数	構成比	就業会員数	構成比
1日以上5日未満	90	15.5%	3	9.7%
5日以上10日未満	29	5.0%	0	0.0%
10日以上20日未満	28	4.8%	1	3.2%
20日以上50日未満	61	10.5%	15	48.4%
50日以上100日未満	121	20.8%	10	32.3%
100日以上200日未満	221	38.0%	1	3.2%
200日以上300日未満	28	4.8%	1	3.2%
300日以上	3	0.5%	0	0.0%
合計	581	100.0%	31	100.0%

(注)『請負・委任』と『派遣』の「就業会員数」には、重複した会員もいる。

《令和5年度就業日数別・就業会員数構成比(請負・委任)》



《令和5年度就業日数別・就業会員数構成比(派遣)》



5. 配分金額別・就業会員数

令和5年度中における”請負・委任”の配分金額別・就業会員数をみると、「50万円以上100万円未満」が193人（構成比33.2%）と最も多く、次いで「10万円以上50万円未満」が170人（29.3%）、「1万円以上10万円未満」が90人（15.5%）などとなっています。

“派遣”の状況をみると、「10万円以上50万円未満」が18人（構成比58.1%）と最も多く、次いで「1万円以上10万円未満」が9人（29.0%）となっています。

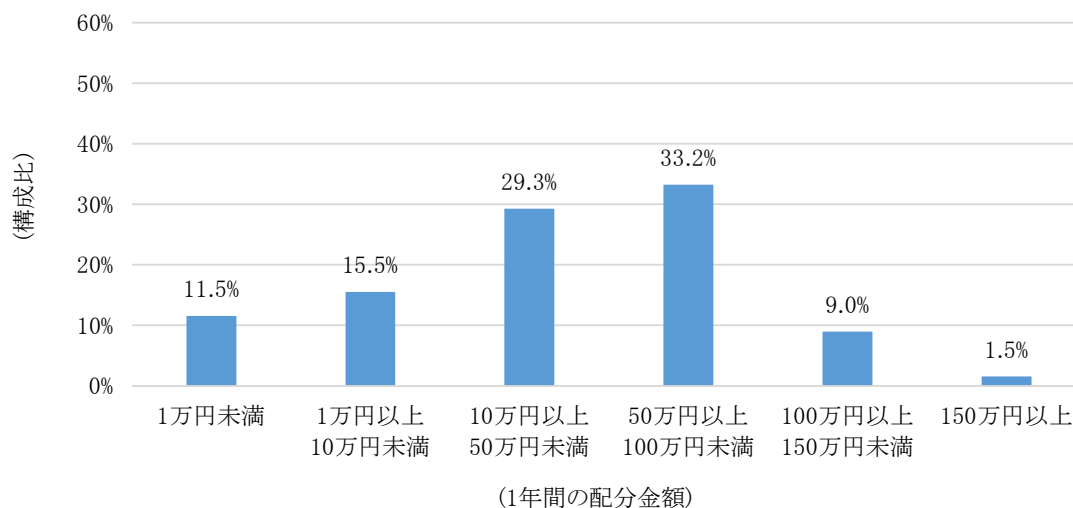
▼令和5年度配分金額別・就業会員数 (単位:円)

配分金	請負・委任		派遣	
	就業会員数	構成比	就業会員数	構成比
1万円未満	67	11.5%	2	6.5%
1万円以上10万円未満	90	15.5%	9	29.0%
10万円以上50万円未満	170	29.3%	18	58.1%
50万円以上100万円未満	193	33.2%	2	6.5%
100万円以上150万円未満	52	9.0%	0	0.0%
150万円以上	9	1.5%	0	0.0%
合計	581	100.0%	31	100.0%

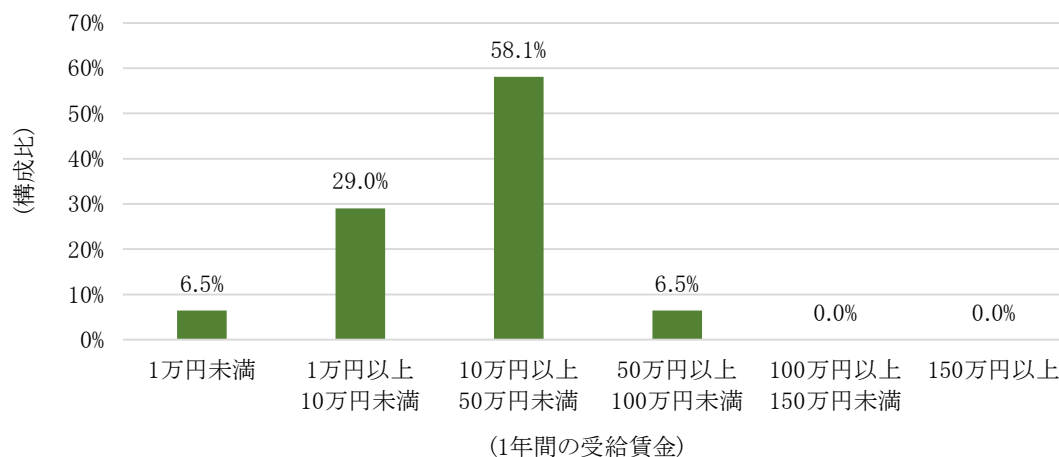
(注1)『請負・委任』と『派遣』の「従事会員数」には、重複した会員もいる。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

《令和5年度配分金額別・就業会員構成比(請負・委任)》



《令和5年度賃金別・就業会員構成比(派遣)》



6. 未就業会員

(1) 未就業会員を対象としたアンケート調査の実施

令和5年度中に未就業（会員としての就業なし）となった会員は、会員総数 697 人中 95 人（会員全体の 13.6%）となっています。

未就業会員の実態を把握するためにアンケート調査を実施したところ、41 人（回答率 43.2%）から未就業に至った状況等をうかがうことができました。

▼令和5年度未就業会員・アンケート回答者

(単位:人)

区分	男性					女性					計				
	会員数	未就業者	未就業率	回答者		会員数	未就業者	未就業率	回答者		会員数	未就業者	未就業率	回答者	
				人数	回答率				人数	回答率				人数	回答率
60～64歳	7	2	28.6%	2	100.0%	11	2	18.2%	2	100.0%	18	4	22.2%	4	100.0%
65～69歳	58	5	8.6%	3	60.0%	30	0	0.0%	0	—	88	5	5.7%	3	60.0%
70～74歳	155	28	18.1%	13	46.4%	50	4	8.0%	1	25.0%	205	32	15.6%	14	43.8%
75～79歳	190	18	9.5%	7	38.9%	51	8	15.7%	3	37.5%	241	26	10.8%	10	38.5%
80歳以上	121	26	21.5%	10	38.5%	24	2	8.3%	0	0.0%	145	28	19.3%	10	35.7%
計	531	79	14.9%	35	44.3%	166	16	9.6%	6	37.5%	697	95	13.6%	41	43.2%

(2) 就業していない理由

アンケート調査から”就業していない理由”をみると、「他で仕事」が 19 人（回答者 41 人中 46.3%）と最も多く、次いで「健康状態」10 人（24.4%）、「就業の希望なし」5 人（12.2%）、「希望する仕事がない」が 4 人（9.8%）、「家庭の事情」が 4 人（9.8%）となっています。

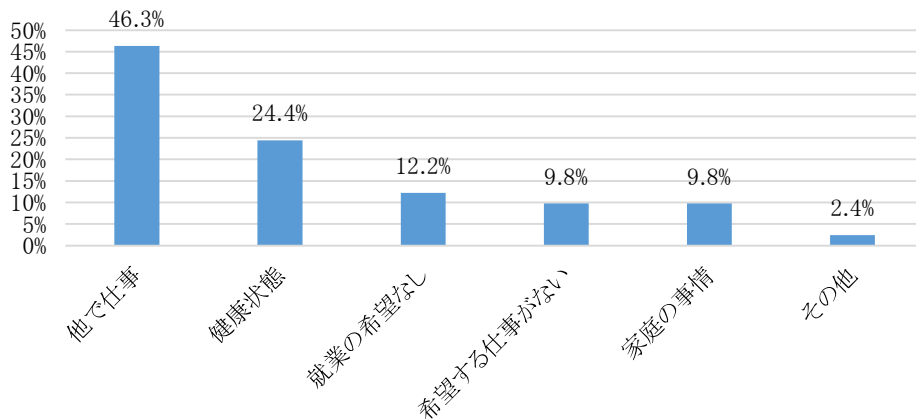
▼令和5年度未就業会員・就業していない理由

(単位:人)

区分	回答者	希望する仕事がない		就業できなかった理由(複数回答可)					就業の希望なし				
		人数	構成比	他で仕事	家庭の事情	健康状態	その他	人数	構成比				
				人数	構成比	人数	構成比			人数	構成比		
60～64歳	4	0	0.0%	4	9.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.4%
65～69歳	3	2	4.9%	1	2.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
70～74歳	14	1	2.4%	9	22.0%	1	2.4%	2	4.9%	1	2.4%	1	2.4%
75～79歳	10	1	2.4%	4	9.8%	2	4.9%	3	7.3%	0	0.0%	0	0.0%
80歳以上	10	0	0.0%	1	2.4%	1	2.4%	5	12.2%	0	0.0%	3	7.3%
計	41	4	9.8%	19	46.3%	4	9.8%	10	24.4%	1	2.4%	5	12.2%

(注)「構成比」は、回答者数に対する構成比

《就業していない理由》



(3) 未就業会員の過去就業実績

回答された会員の過去直近の就業実績を確認してみると、令和2年度以前が12人（回答者41人中29.3%）、令和3年度が4人（9.8%）、令和4年度が7人（17.1%）となっています。なお、入会以降就業実績がない会員は18人（43.9%）となっています。

▼令和5年度未就業会員の過去就業実績 (単位:人)

区分	回答者	就業実績							
		R2年度以前		R3年度		R4年度		全くなし	
			構成比		構成比		構成比		構成比
60～64歳	4	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	4	9.8%
65～69歳	3	0	0.0%	1	2.4%	1	2.4%	1	2.4%
70～74歳	14	6	14.6%	1	2.4%	1	2.4%	6	14.6%
75～79歳	10	2	4.9%	1	2.4%	2	4.9%	5	12.2%
80歳以上	10	4	9.8%	1	2.4%	3	7.3%	2	4.9%
計	41	12	29.3%	4	9.8%	7	17.1%	18	43.9%

第3節 事業実績（令和5年度）

▼令和5年度事業実績（請負・委任及び派遣）

区分	受注件数		就業実 人員(人)	就業延人員		配分金		契約金額			
	(件)	構成比		(人日)	構成比	(千円)	構成比	(千円)	構成比		
請負・委任	公共	107	4.2%	581	17,031	33.4%	105,540	37.5%	118,221	37.4%	
	民間	民間事業所	513		20.1%	27,694	54.4%	131,949	46.8%	145,030	45.9%
		一般家庭	1,915		75.0%	4,614	9.1%	36,952	13.1%	43,751	13.8%
	独自事業	1	0.0%		52	0.1%	277	0.1%	311	0.1%	
	民間の計	2,429	95.1%		32,360	63.5%	169,178	60.1%	189,092	59.8%	
請負・委任の計(A)	2,536	99.3%	581	49,391	96.9%	274,718	97.5%	307,313	97.2%		
派遣	公共事業	4	0.2%	31	544	1.1%	1,981	0.7%	2,614	0.8%	
	民間	民間事業所	15		0.6%	1,016	2.0%	4,980	1.8%	6,351	2.0%
		一般家庭	0		0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	民間の計	15	0.6%		1,016	2.0%	4,980	1.8%	6,351	2.0%	
	派遣の計(B)	19	0.7%		31	1,560	3.1%	6,961	2.5%	8,965	2.8%
合計(A)+(B)	2,555	100.0%	(602)	50,951	100.0%	281,679	100.0%	316,278	100.0%		

(注1)「就業実人員」欄の「請負・委任」と「派遣」には、重複した会員もいるが、合計欄は重複なしの人員。

(注2)派遣は「配分金」を「賃金」に読み替え。

1. 公共・民間別・受注実績

▼令和5年度公共民間別・事業実績（請負・委任及び派遣）

分類	受注件数		就業 延人員 (人日)	契約金額(千円)					
	(件)	構成比		配分金 (a)	材料費等 (b)	事務費 (c)	合計 (a)+(b)+(c)	構成比	
公共	111	4.3%	17,575	107,521	3,376	9,938	120,835	38.2%	
民間	民間事業所	528	20.7%	28,710	136,929	1,262	13,190	151,381	47.9%
	一般家庭	1,915	75.0%	4,614	36,952	3,227	3,572	43,751	13.8%
	独自事業	1	0.0%	52	277	10	24	311	0.1%
	計	2,444	95.7%	33,376	174,158	4,499	16,786	195,443	61.8%
合計	2,555	100.0%	50,951	281,679	7,875	26,724	316,278	100.0%	

(1) 受注件数

令和5年度中における受注件数を公共・民間別にみると、公共の111件（構成比4.3%）に対し、民間は公共の約22.0倍となる2,444件（95.7%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「一般家庭」が1,915件（構成比75.0%）、「民間事業所」が528件（20.7%）で、「一般家庭」が「民間事業所」の約3.6倍となっています。

(2) 契約金額

令和5年度中における契約金額を公共・民間別にみると、公共の120,835千円（構成比38.2%）に対し、民間は195,443千円（61.8%）となっています。

また、民間の内訳をみると、「民間事業所」が151,381千円（47.9%）、「一般家庭」が43,751千円（構成比13.8%）で、「民間事業所」が「一般家庭」の約3.5倍となっています。

なお、受注1件当たりの契約金額をみると、公共が約1,088千円、民間が約80千円となっています。

2. 履行期間別・受注件数

令和5年度中における受注件数を履行期間別でみると、最も多いのは「10日未満」の1,694件（構成比66.3%）で、最も少ないのは「3ヶ月以上6ヶ月未満」の21件（0.8%）となっています。

▼令和5年度履行期間別・受注件数（請負・委任及び派遣）

期間	件数(件)	構成比
10日未満	1,694	66.3%
10日以上1ヶ月未満	74	2.9%
1ヶ月以上3ヶ月未満	579	22.7%
3ヶ月以上6ヶ月未満	21	0.8%
6ヶ月以上	187	7.3%
合計	2,555	100.0%

3. 職業分類別・受注状況

(1) 職業分類別・受注件数

令和5年度中における受注件数を職業分類別でみると、「運搬・清掃・包装等」が1,233件（構成比48.3%）と最も多く、次いで「農林漁業」が897件（35.1%）、「生産工程」が213件（8.3%）などとなっています。

(2) 職業分類別・契約金額

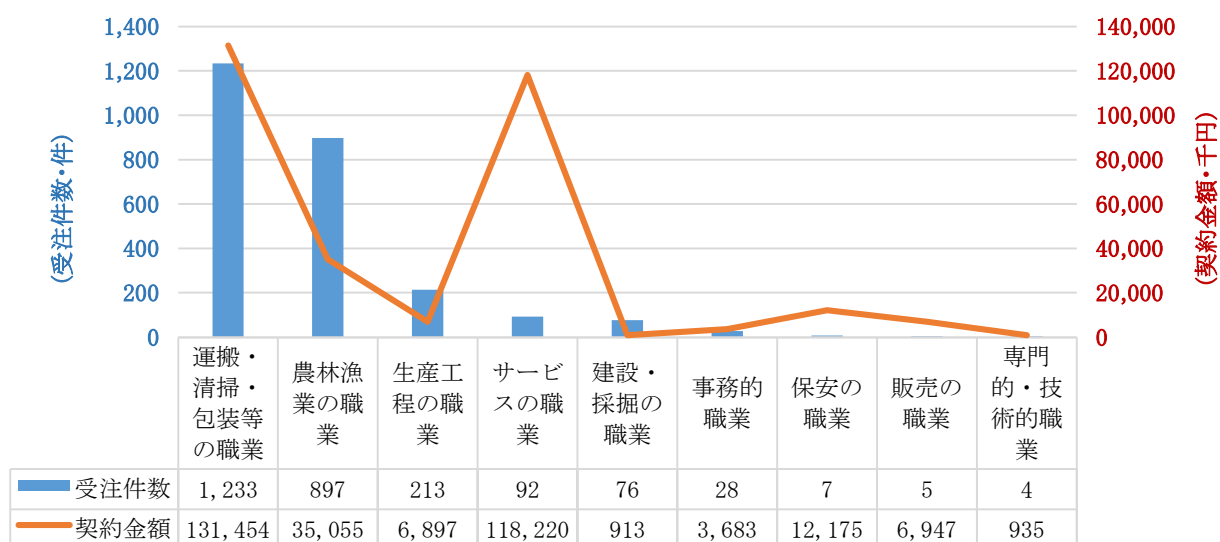
令和5年度中における契約金額を職業分類別でみると、「運搬・清掃・包装等」が131,454千円（構成比41.6%）と最も多く、次いで「サービス」が118,220千円（37.4%）、「農林漁業」が36,055千円（11.1%）などとなっています。

▽令和5年度職業分類別・契約状況（請負・委任及び派遣）

No	分類	受注件数		就業延 人員 (人日)	配分金 (千円)	契約金額	
		(件)	構成比			(千円)	構成比
1	運搬・清掃・包装等の職業	1,233	48.3%	24,634	118,328	131,454	41.6%
2	農林漁業の職業	897	35.1%	3,322	30,480	35,055	11.1%
3	生産工程の職業	213	8.3%	778	5,277	6,897	2.2%
4	サービスの職業	92	3.6%	17,216	105,495	118,220	37.4%
5	建設・採掘の職業	76	3.0%	124	758	913	0.3%
6	事務的職業	28	1.1%	479	3,235	3,683	1.2%
7	保安の職業	7	0.3%	3,230	11,166	12,175	3.8%
8	販売の職業	5	0.2%	947	6,092	6,947	2.2%
9	専門的・技術的職業	4	0.2%	221	848	935	0.3%
合計		2,555	100.0%	50,951	281,679	316,279	100.0%

- 運搬・清掃・包装等の職業：店内カート整理・品出し、屋内外の清掃、草刈り、屋内外の軽作業等
- 農林漁業の職業：庭木の剪定、垣根・花壇作り、稲作・畑作作業、盆栽手入れ、養豚養鶏作業等
- 生産工程の職業：ふすま・障子・網戸張り、刃物研ぎ、食品加工・検査、部品組立・製作加工等
- サービスの職業：駐輪場管理、公共施設等の管理、公園・緑地管理、家事支援サービス等
- 建設・採掘の職業：内装仕上工、屋根ふき工、建築・大作業員等
- 事務的職業：硬筆・毛筆、賞状書、集金・検針、調査・集計、経理事務員等
- 保安の職業：交通巡視員、交通誘導員、警備員等
- 販売の職業：店頭販売員、訪問・移動販売員、集配員等
- 専門的・技術的職業：手話通訳者、翻訳者、英会話教室講師、Webデザイナー等

《令和5年度職業分類別・受注件数及び契約金額》



第4章 神奈川県内比較

第1節 会員数（令和5年度）

令和5年度末現在の県内各団体における会員数をみると、横浜市が11,567人（県下全体に占める割合31.0%）と最も多く、次いで川崎市が6,515人（17.5%）、相模原市が3,020人（8.1%）などとなっており、当市は697人（1.9%）で、全32団体中14番目となっています。

第2節 請負・委任（令和5年度）

1. 就業率

令和5年度の県内各団体における”請負・委任”の就業率をみると、二宮町が95.8%と最も高く、次いで大磯町が95.0%、鎌倉市が89.8%などとなっており、当市は83.4%で、県下平均を上回るものの、全32団体中14番目です。

▼令和5年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業(請負・委任)／その1

No	団体名	年度末会員数				就業 実人員 (B)	就業 延人員 (人日)	就業率 (B)/(A)
		男性	女性	合計 (A)	構成比			
		(人)	(人)	(人)		(人)	(人日)	
1	横浜市	7,022	4,545	11,567	31.0%	5,131	541,775	44.4%
2	川崎市	4,184	2,331	6,515	17.5%	1,806	192,328	27.7%
3	相模原市	2,171	849	3,020	8.1%	2,515	235,378	83.3%
4	横須賀市	868	404	1,272	3.4%	620	45,220	48.7%
5	平塚市	1,377	607	1,984	5.3%	871	101,844	43.9%
6	鎌倉市	397	115	512	1.4%	460	36,451	89.8%
7	藤沢市	1,890	571	2,461	6.6%	1,044	125,626	42.4%
8	小田原市	648	335	983	2.6%	590	58,706	60.0%
9	茅ヶ崎市	682	228	910	2.4%	606	55,775	66.6%
10	三浦市	167	54	221	0.6%	160	15,347	72.4%
11	秦野市	511	228	739	2.0%	575	55,299	77.8%
12	厚木市	768	255	1,023	2.7%	911	84,178	89.1%
13	大和市	633	291	924	2.5%	771	88,343	83.4%
14	伊勢原市	531	166	697	1.9%	581	49,391	83.4%
15	海老名市	605	184	789	2.1%	658	73,656	83.4%
16	座間市	494	172	666	1.8%	538	46,136	80.8%
17	南足柄市	163	73	236	0.6%	176	17,212	74.6%
18	綾瀬市	406	200	606	1.6%	512	57,344	84.5%
19	葉山町	159	35	194	0.5%	99	11,208	51.0%
20	寒川町	171	70	241	0.6%	213	30,460	88.4%
21	大磯町	106	34	140	0.4%	133	16,769	95.0%
22	二宮町	127	40	167	0.4%	160	19,354	95.8%
23	中井町	91	31	122	0.3%	108	9,895	88.5%
24	大井町	91	34	125	0.3%	82	9,597	65.6%
25	松田町	82	42	124	0.3%	59	5,495	47.6%
26	山北町	82	26	108	0.3%	46	6,064	42.6%
27	開成町	126	41	167	0.4%	131	11,522	78.4%
28	箱根町	91	61	152	0.4%	87	7,732	57.2%
29	真鶴町	56	25	81	0.2%	24	1,871	29.6%
30	愛川町	252	103	355	1.0%	268	29,482	75.5%
31	湯河原町	84	48	132	0.4%	71	5,397	53.8%
32	清川村	43	5	48	0.1%	43	4,829	89.6%
	合計	25,078	12,203	37,281	100.0%	20,049	2,049,684	53.8%
	前年同期	24,791	11,330	36,121	-	20,961	2,137,446	58.0%
	対前年比	101.2%	107.7%	103.2%	-	95.6%	95.9%	92.8%

2. 受注件数

令和5年度の県内各団体における”請負・委任”の受注件数をみると、横浜市が18,234件と最も多く、次いで相模原市が11,771件、藤沢市が6,153件などとなっており、当市は2,539件で、全32団体中13番目です。

受注件数を就業実人員1人当たりでみると、山北町が20.7件と最も多く、当市は4.6件で、全32団体中20番目です。

3. 契約金額

令和5年度の県内各団体における”請負・委任”の契約金額をみると、横浜市が2,611,189千円と最も高く、次いで相模原市が1,078,909千円、藤沢市が894,453千円などとなっており、当市は307,313千円で、全32団体中13番目です。

契約金額を就業実人員1人当たりでみると、愛川町が2,594千円と最も高く、次いで藤沢市が889千円で、当市は559千円で、全32団体中21番目です。

▼令和5年度県内シルバー人材センター及び事業団の事業実績(請負・委任)／その2

No	団体名	受注件数				契約金額			
		公共	民間	合計 (C)	就業実人員 1人当たり (C)/(B)	公共	民間	合計 (D)	就業実人員 1人当たり (D)/(B)
		(件)	(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
1	横浜市	287	17,947	18,234	3.0	138,108	2,473,082	2,611,189	430
2	川崎市	114	5,260	5,374	3.0	83,008	795,457	878,465	488
3	相模原市	208	11,563	11,771	4.7	165,860	913,049	1,078,909	433
4	横須賀市	38	3,476	3,514	5.9	16,515	336,783	353,298	595
5	平塚市	300	4,365	4,665	5.1	162,595	394,988	557,583	605
6	鎌倉市	49	2,497	2,546	5.7	47,761	222,344	270,105	600
7	藤沢市	204	5,949	6,153	6.1	567,644	326,809	894,453	889
8	小田原市	36	2,168	2,204	3.8	38,277	293,908	332,185	574
9	茅ヶ崎市	74	2,924	2,998	4.7	220,765	160,090	380,856	596
10	三浦市	25	614	639	3.9	50,167	48,939	99,106	604
11	秦野市	54	2,988	3,042	5.2	154,623	188,426	343,049	582
12	厚木市	145	4,224	4,369	4.9	189,078	264,955	454,033	504
13	大和市	69	3,256	3,325	4.3	67,035	336,800	403,835	524
14	伊勢原市	107	2,432	2,539	4.6	118,221	189,093	307,313	559
15	海老名市	82	3,284	3,366	5.2	233,666	191,049	424,715	659
16	座間市	46	1,613	1,659	3.1	114,302	143,139	257,441	478
17	南足柄市	68	1,520	1,588	8.9	34,182	52,515	86,697	487
18	綾瀬市	70	2,046	2,116	4.1	135,513	161,597	297,110	581
19	葉山町	62	1,383	1,445	13.4	17,812	67,044	84,856	786
20	寒川町	35	913	948	4.3	42,857	64,233	107,091	489
21	大磯町	42	722	764	5.8	52,204	27,119	79,323	606
22	二宮町	31	1,375	1,406	8.8	58,435	32,330	90,765	571
23	中井町	37	282	319	2.8	14,685	50,624	65,309	563
24	大井町	22	599	621	8.3	14,123	34,519	48,641	649
25	松田町	28	363	391	5.1	12,602	19,006	31,608	416
26	山北町	57	1,039	1,096	20.7	11,673	34,412	46,086	870
27	開成町	50	652	702	5.7	28,077	25,310	53,386	434
28	箱根町	52	97	149	1.7	27,734	31,450	59,184	688
29	真鶴町	6	272	278	12.1	3,568	9,386	12,954	563
30	愛川町	48	1,221	1,269	17.9	29,628	154,558	184,186	2,594
31	湯河原町	53	560	613	2.2	9,716	25,722	35,438	127
32	清川村	20	54	74	1.6	14,844	20,609	35,453	771
合計		2,519	87,658	90,177	4.3	2,875,277	8,089,345	10,964,623	523
前年同期		2,872	88,999	91,871	4.5	3,236,717	7,941,487	11,178,204	544
対前年比		87.7%	98.5%	98.2%	96.2%	88.8%	101.9%	98.1%	96.1%

第3節 派遣（令和5年度）

1. 受注件数

令和5年度の県内各団体における”派遣”の受注件数をみると、横浜市が1,166件と最も多く、次いで川崎市が284件、茅ヶ崎市が217件などとなっており、当市は19件で、派遣実施団体21団体中14番目です。

2. 契約金額

令和5年度の県内各団体における”派遣”の契約金額をみると、横浜市が646,910千円と最も多く、次いで平塚市が199,737千円、横須賀市が144,967千円などとなっており、当市は8,965千円で、派遣実施団体21団体中18番目です。

3. 派遣従事会員の割合

令和5年度の県内各団体における”派遣”の就業実人員の会員数に占める割合をみると、座間市が21.8%と最も高く、当市は4.4%で、派遣実施団体21団体中14番目です。

▼令和5年度県下シルバー人材センター及びいきがい事業団の事業実績(派遣)

No	団体名	受注件数			契約金額			就業実人員 (E)	就業延人員 (人日)	対会員数比率 (E)/(A)
		公共	民間	合計	公共	民間	合計			
		(件)	(件)	(件)	(千円)	(千円)	(千円)	(人)	(人日)	
1	横浜市	5	1,161	1,166	16,487	630,423	646,910	818	94,609	7.1%
2	川崎市	7	277	284	568	83,269	83,837	168	13,941	2.6%
3	相模原市	2	75	77	547	34,967	35,515	63	5,213	2.1%
4	横須賀市	2	122	124	23,361	121,606	144,967	208	21,493	16.4%
5	平塚市	8	150	158	2,665	197,072	199,737	328	32,882	16.5%
6	鎌倉市	9	31	40	12,156	24,686	36,842	63	4,594	12.3%
7	藤沢市	0	42	42	0	19,843	19,843	36	2,738	1.5%
8	小田原市	5	20	25	7,930	32,503	40,434	76	5,851	7.7%
9	茅ヶ崎市	0	217	217	0	86,489	86,489	174	18,690	19.1%
10	秦野市	0	24	24	0	29,949	29,949	37	3,446	5.0%
11	厚木市	5	0	5	15,115	0	15,115	121	2,631	11.8%
12	大和市	0	43	43	0	13,012	13,012	16	2,860	1.7%
13	伊勢原市	4	15	19	2,614	6,351	8,965	31	1,560	4.4%
14	海老名市	1	16	17	428	7,844	8,271	22	1,315	2.8%
15	座間市	26	31	57	64,611	46,600	111,211	145	13,188	21.8%
16	南足柄市	0	1	1	0	4,390	4,390	5	380	2.1%
17	綾瀬市	0	33	33	0	10,743	10,743	18	1,493	3.0%
18	寒川町	2	4	6	2,057	7,725	9,782	42	1,036	17.4%
19	大井町	7	4	11	8,885	1,193	10,078	10	1,495	8.0%
20	開成町	3	4	7	8,634	2,525	11,159	17	1,497	10.2%
21	湯河原町	1	1	2	1,647	872	2,520	8	311	6.1%
	合計	87	2,271	2,358	167,705	1,362,062	1,529,767	2,406	231,223	6.8%
	前年同期	94	2,232	2,326	165,096	1,301,650	1,466,746	2,355	225,916	6.8%
	対前年比	92.6%	101.7%	101.4%	101.6%	104.6%	104.3%	102.2%	102.3%	99.5%

第5章 全国・神奈川県内平均比較（最新／令和4年度データ）

1. 全国平均比較

▼全国平均比較(令和4年度)

区分	伊勢原市		全国平均	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.15%	54	1.60%	1.47%
2:女性会員割合	24.03%	37	34.43%	8.20%
3:平均年齢・全会員	75.3歳	57	74.4歳	1.3歳
4:就業率	78.68%	53	74.20%	13.82%
5:会員1人当たり配分金額	397,754円	56	324,515円	115,491円
6:1人日当たり配分金額	5,162.8円	63	4,067.0円	825.5円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

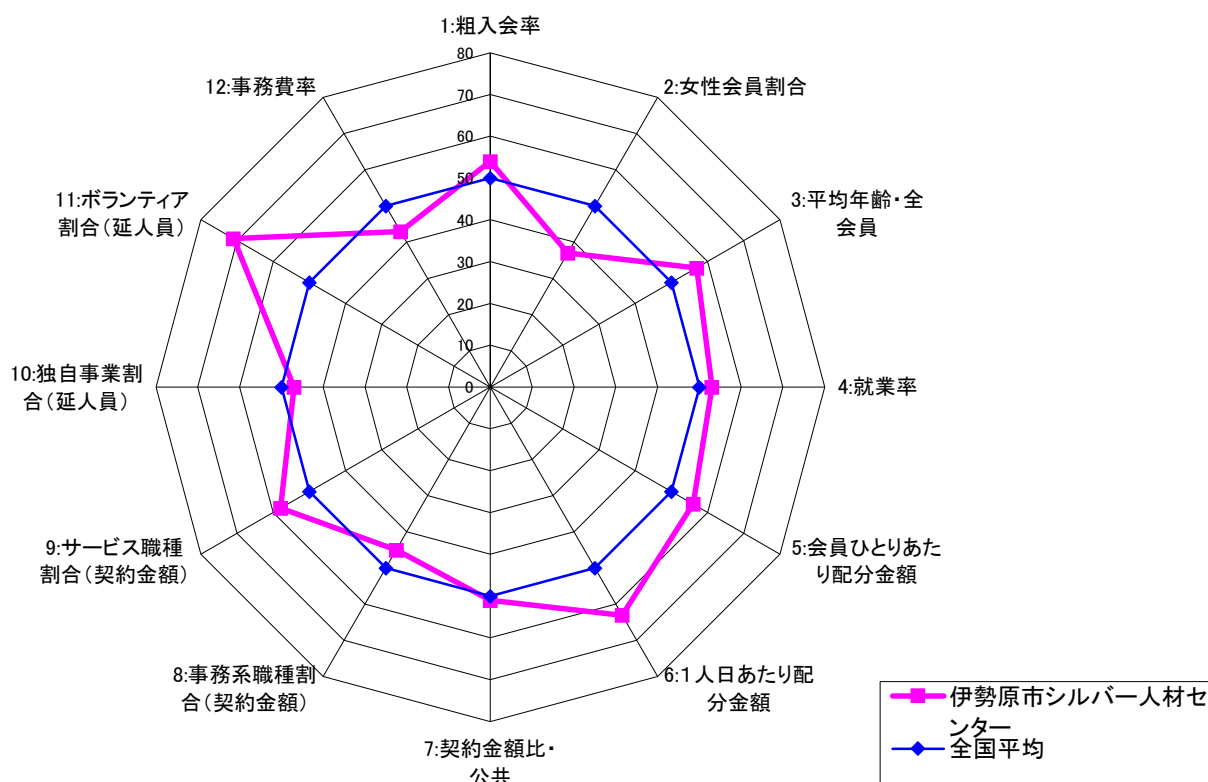
令和4年度末現在における当市の「粗入会率」（伊勢原市の60歳以上人口に占める会員の割合）2.15%は、全国平均1.60%を0.55ポイント上回っています。

また、当市の「女性会員割合」24.03%は、全国平均34.43%を10.40ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

令和4年度における当市の「就業率」78.68%は、全国平均74.20%を4.48ポイント上回っています。

また、当市の「会員1人当たり配分金額」397,754円は、全国平均324,515円を73,239円上回っています。



2. 神奈川県内平均比較

▼神奈川県内平均比較(令和4年度)

区分	伊勢原市		神奈川県	
	実績	偏差値	平均値	標準偏差
1:粗入会率	2.15%	62	1.27%	0.75%
2:女性会員割合	24.03%	39	31.37%	6.58%
3:平均年齢・全会員	75.3歳	52	75.1歳	1.2歳
4:就業率	78.68%	61	58.03%	18.83%
5:会員1人当たり配分金額	397,754円	63	256,273円	105,170円
6:1人日あたり配分金額	5,162.8円	61	4,330.8円	739.0円

(注)上記の「4:就業率」以下は、請負・委任事業に係る分析となっている。

(1) 会員の状況

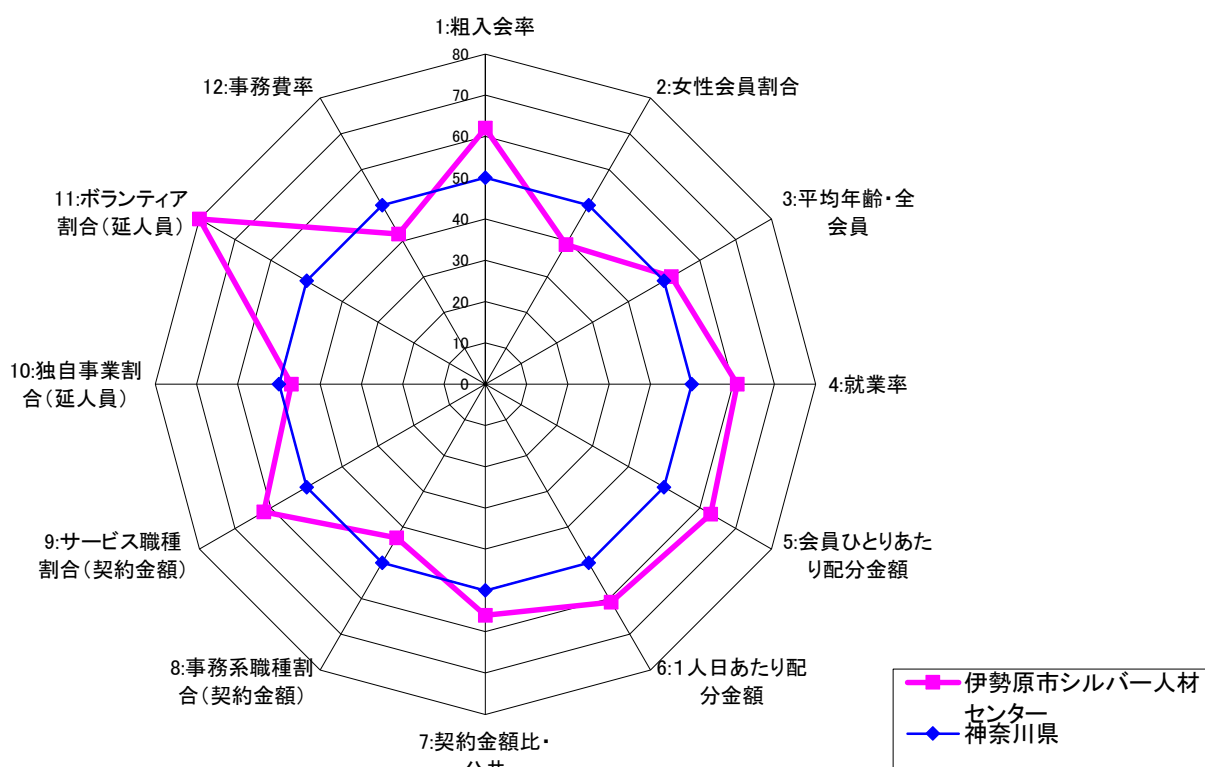
令和4年度末現在における当市の「粗入会率」(伊勢原市の60歳以上人口に占める会員の割合)2.15%は、県下平均1.27%を0.88ポイント上回っています。

また、当市の「女性会員割合」24.03%は、県下平均31.37%を7.34ポイント下回っています。

(2) 就業の状況

令和4年度における当市の「就業率」78.68%は、県下平均58.03%を20.65ポイント上回っています。

また、当市の「会員1人当たり配分金額」397,754円は、県下平均256,273円を141,481円上回っています。



第6章 データからみえてくる当センターの課題

1 会員の状況

当センターの会員数は、平成25年度の1,012名をピークに減少しており、特に企業等における定年延長や定年退職者の再雇用などから会員数の減少が続いている状況です。

令和5年度は、これまでと比較して、減少会員数を2名に抑えることができました。入会者数は前年度とほぼ同じでしたが、退会者数を大幅に減らすことができたことが要因です。

会員の高齢化は、ここ数年その上昇率は収まりつつあり、令和5年度は前年度とほぼ同じです。年齢区分別にみると「70～74歳」の減少が大きく、「80～84歳」が増加し、その他の年齢はほぼ横ばいです。

入会の動機としては、「生きがい、社会参加」「経済的理由」「健康維持・増進」が上位を占めており、高齢者の社会参加や地域貢献など、当センターの役割はますます重要であるといえます。これからも地域の要請に応え続けるためには、会員の拡大を図る必要があります。

(1) 新規入会の促進

- 《主な取組》
- ・出張入会説明会の開催
 - ・各種イベントや媒体を利用した会員募集活動
 - ・「一人一会員入会運動」の推進

(2) 入会の付加価値づくり

- 《主な取組》
- ・親睦活動の活性化（シルバーフェスタ、日帰り旅行、ボウリング大会、公園緑花まつりへの参加など）
 - ・「シルバー会員優待制度」の運用

(3) 女性会員の入会促進

- 《主な取組》
- ・出張入会説明会と健康講座の同時開催
 - ・「家事援助班」の運用

(4) 就業率の向上

- 《主な取組》
- ・会員へのさまざまなチャンネルによる最新求人情報の提供
 - ・未就業会員に対する就業相談の実施

2. 就業機会の確保

令和5年度の契約金額は、平成30年度の317,012千円に次いで2番目の316,278千円となっています。いくつかの大きな契約の終了がありましたが、料金単価や事務費の見直しなどにより、令和4年度とほぼ同額となっています。引き続き会員への就業機会を増やすとともに、当センターの継続的な運営を図るためには、受注業務の安定的な確保が必要です。

(1) 就業開拓の強化

- 《主な取組》
- ・各種イベントや媒体を利用した就業拡大活動
 - ・「一会員一就業開拓運動」の推進

(2) 技術・技能の向上

- 《主な取組》
- ・「剪定見習い制度」の運用
 - ・「障子・網戸張り講習会」を始めとする各種技能講習会等の実施

令和5年度版

統計シルバーいせはら

～統計でみる伊勢原市シルバー人材センター～

公益社団法人

伊勢原市シルバー人材センター

令和6年7月作成